社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和08年07月29日

計画の名称	京都市域において浸水被害の最小化を目指す「雨に強いまちづくり」（第３期）（防災・安全）
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)　　重点配分対象の該当
交付対象	京都市
計画の目標	局地的な集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う雨水流出量の増大に対し都市型水害のリスク軽減を図るため，京都市内を流れる都市基盤河川の改修を進め，安心安全な市民生活の確保を図る。 併せて，施設機能向上を要する河川において護岸の耐震化を図る。

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	4,893	A	4,883	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.2	%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 （R2当初）	中間目標値 （R4末）	最終目標値 （R6末）
1	京都市内を流れる都市基盤河川の流域において，概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対する浸水想定面積（以下，想定面積）を25.3%減少させる。（325.7ha（R2）から243.4ha（R6）へ減少）			
	京都市内を流れる都市基盤河川の流域において，概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対する浸水想定面積の減少率を算定する。 想定面積の減少率（%）={1-（R6末の想定面積(ha)）／（R2当初の想定面積(ha)）}×100=（1-243.4/325.7）×100	0%	10%	25%
2	京都市内を流れる都市基盤河川の流域において，概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対する浸水想定世帯数（以下，想定世帯数）を37.9%減少させる。（11,582世帯（R2）から7,195世帯（R6）へ減少）			
	京都市内を流れる都市基盤河川の流域において，概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対する浸水想定世帯数の減少率を算定する。 想定世帯数の減少率（%）= {1-（R6末の想定世帯数）／（R2当初の想定世帯数）} ×100=（1-7,195/11,582）×100	0%	17%	38%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	○	地域再生計画を含む	－

・京都市水共生プランに基づき実施される要素事業：A1-1，A1-2，A1-3，A1-4，A1-5，A1-6，A1-7，A1-8，A1-9，C1-1　・京都市国土強靭化地域計画実施される要素事業：A1-1，A1-2，A1-3，A1-4，A1-5，A1-6，A1-7，A1-8，A1-9，C1-1　定量的指標の定義及び算定式・番号1　－（当初）　9.8%（中間目標値）　25.3%（最終目標値）・番号2　－（当初）　17.4%（中間目標値）　37.9%（最終目標値）

案件番号：　0000774796

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
河川事業	A03-001	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤（１）	－	淀川水系西羽束師川都市基盤河川改修事業	護岸，橋梁（L=370m）	京都市	■	■	■	■	■	686	8.4	－
		A1-1																	
	A03-002	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤（１）	－	淀川水系善峰川都市基盤河川改修事業	護岸，橋梁（L=165m）	京都市	■	■	■	■	■	416	1.3	－
		A1-2																	
	A03-003	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤（１）	－	淀川水系西高瀬川都市基盤河川改修事業	護岸，橋梁（L=80m）	京都市	■	■	■	■	■	732	3.8	－
		A1-3																	
	A03-004	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤（１）	－	淀川水系新川都市基盤河川改修事業	護岸，橋梁（L=87m）	京都市	■	■	■	■	■	327	42.7	－
		A1-4																	
	A03-005	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤（１）	－	淀川水系西野山川都市基盤河川改修事業	護岸，橋梁（L=110m）	京都市	■	■	■	■	■	519	9.9	－
		A1-5																	

案件番号： 0000774796

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
河川事業	A03-006	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤（１）	－	淀川水系七瀬川都市基盤河川改修事業	遊水地（L=145m）	京都市	■	■	■	■	■	707	1.3	－
		A1-6																	
	A03-007	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤（１）	－	淀川水系東高瀬川都市基盤河川改修事業	護岸，橋梁（L=505m）	京都市	■	■	■	■	■	720	1.0	－
		A1-7																	
	A03-008	河川	一般	京都市	直接	京都市	都市基盤（１）	－	淀川水系安祥寺川都市基盤河川改修事業	測量，用地（L=200m）	京都市	■	■				96	46.9	－
		A1-8																	
	A03-009	河川	一般	京都市	直接	京都市	機能向上（１）	－	淀川水系西羽束師川施設機能向上事業	護岸（L=74m）	京都市		■	■	■	■	680	－	－
		A1-9																	
											小計						4,883		
											合計						4,883		

案件番号： 0000774796

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
河川事業	C03-001	河川	一般	京都市	間接	水防事務組合	都市基盤（１）	－	水防訓練実施支援	水防訓練実施用の備品，資機材購入	京都市	■	■	■	■	■	10		－
		災害発生時に備えた水防活動を訓練するとともに，防災に関する啓発を行い，災害発生時における被害の軽減を図る。																	
		C1-1																	
											小計						10		
											合計						10		

案件番号：　0000774796

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本市において評価を実施	令和8年度
	公表の方法
	本市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	河川改修実施率の向上により治水安全度が高まった結果、京都市内を流れる都市基盤河川の流域において、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対する浸水想定面積及び世帯数が減少しており、事業効果が発現されている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

引き続き次期計画（第４期）に基づき、都市基盤河川の改修を推進することで、安心安全な市民生活の確保を図っていく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	浸水想定面積の減少率		
	最　終 目標値	25%	当初計画以上に都市基盤河川の改修を推進し、治水安全度を高めたことにより、 目標値を上回る実績を達成することができた。
	最　終 実績値	29%	
2	浸水想定世帯数の減少率		
	最　終 目標値	38%	
	最　終 実績値	38%	

案件番号：0000774796